

一時退出実験試行箇所(新城IC^{しんしろ}～道の駅「もっくる新城」)

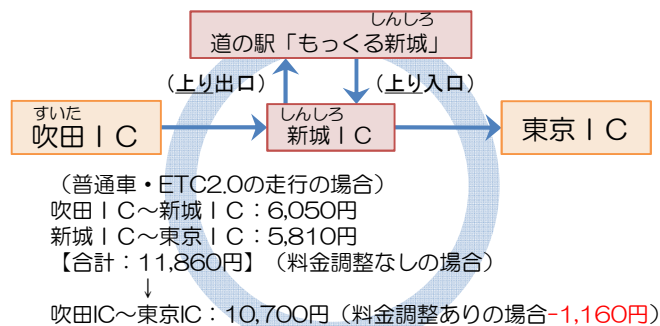
■ 利用条件

- ① **ETC2.0※搭載車**が対象です。(全行程で同一のETCカードをご利用ください)
- ② **新城ICでの乗り直し**かつ**順方向の利用**に限ります。
- ③ **道の駅「もっくる新城」に必ず立ち寄る必要があります。**(道の駅入口付近のETC2.0送受信機を通過してください)
- ④ 新城IC退出後、**1時間以内**に新城ICから再流入してください。

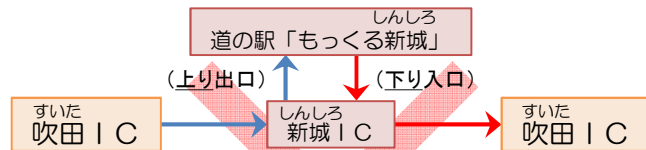
一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、カード会社等から請求させていただく際に、料金調整後の金額となります。】

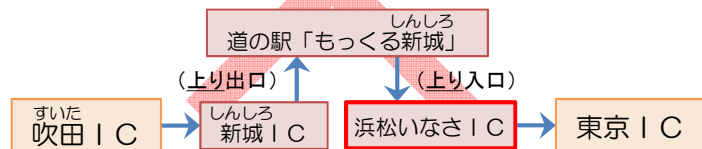
○順方向の例 (料金調整されます)



×順方向とならない例 (区間毎の通常料金となります)



×新城IC以外のICで乗り直す例

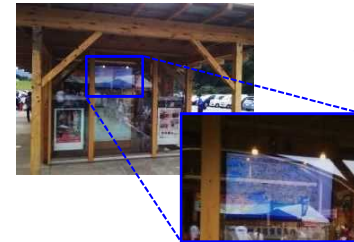


一時退出実験試行箇所(しんしろ 新城IC～道の駅「もっくる新城」)

■ E1A新東名高速道路の新城ICに近接する道の駅「もっくる新城」は、休憩施設（足湯）や道路情報の提供、地域の食材を活かした飲食メニューの提供などSAと同等の機能を有する



～ 道路利用者向けの提供サービス ～



＜道路情報＞
大型モニターにより、道路情報等を24時間提供。



＜食事処＞
標高1000mの高原野菜と、旬の野菜を活用したバイキングメニュー。



＜直売所＞
地元しんしろ新城市の特産のみならず、おくみかわ奥三河の魅力ある商品を販売。



＜足湯＞
開湯1,300年の歴史を持つ湯谷温泉のお湯を使用した足湯。



＜ファミリートイレ・多目的トイレ＞
温もりを感じる木材を使用したファミリートイレ・多目的トイレ。

＜EV充電器＞
急速充電(1台)、普通充電(1台)を設置。



一時退出実験試行箇所(全国3箇所)

- ETC 2.0 搭載車を対象として、高速道路外の休憩施設等への一時退出を可能とする実験を3箇所を実施 (H29年夏までに順次開始)
- 今後、全国の高速道路で休憩施設の間隔が概ね25km以上ある約100区間について、半減することを目指す
- これにより、休憩施設等の不足を解消し、良好な運転環境を実現するとともに地域の活性化を図る

